

新年度のご挨拶



理事長 助川 英治

2020年度は新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、世界中の経済活動は未曾有の大停滞に陥り、普段の生活においても生活様式・行動変容が余儀なくされる状況が続いて参りました。日本では、従来の感染予防対策に加えて、ワクチン接種がようやく開始されましたので、近いうちに落ち着いてくれることを期待しています。皆様におかれましても大変なご苦労、ご不自由が続いているかと思いますが、お互い協力し合ってこの難局を乗り越えて行きたいと思ひます。

当NPOクラブ活動においてもコロナ禍の影響は大きく、中小企業支援活動の中心である販路開拓支援活動や展示商談会支援活動においては、人との直接の接触リスクを避けるためにリアルからWEB利用のオンラインでのマッチング活動が主体となり、内部・外部会議や事務所運営においても極力接触を避ける制限を講じなければならない状況が続いております。

このような状況下、期首の受託件数は昨年度より大幅に減少してスタートしましたが、その中でも皆様のご協力によりまして複数の新しい案件を受託することが出来、期首の減少幅の改善に貢献することが出来ました。有難うございました。

新年度もコロナ禍の影響を含めて社会・経済環境及び技術環境の大きな変化が予測されますが、新たに策定した2021～23年度中期活動方針を基に、内部組織である研究会活動も活かして社会ニーズに合わせて柔軟に対応できる組織活動を展開し、より高い効果が期待される支援活動を目指して参ります。ご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

また、2021年度から認定NPO法人として当NPOクラブの活動（中小企業支援活動と次世代育成支援活動を柱とする社会貢献活動）に対する寄付金募集に取組み、組織活動の一層の飛躍を目指します。

さらに、2022年10月には創立20周年を迎えますのでその準備活動にも取組みますので併せてご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

【令和２年度の主な活動内容について】

◇中小企業支援事業（収益事業）

- ・ 販路開拓支援活動、展示商談会支援活動はWEB利用のオンラインでの支援活動を主体に行い、オンライン商談会の進め方についてのノウハウの蓄積を図ることができました。
- ・ 新たな対応が必要な支援ニーズ（製造現場改善、新製品開発支援、事業計画策定支援）に応え、販路開拓支援以外の支援活動枠が拡大しました。
- ・ 新分野への進出、新技術の事業化支援、事業戦略の策定などの多角的経営支援への取組みも強化されており、内部組織である中小企業経営強化研究会の充実も貢献しています。
- ・ ヘルスケア分野の支援活動は年々拡大しており、それに見合う体制を構築中です。
- ・ 関西に拠点を置いた関西グループの支援活動は西日本等での実績を着実に挙げている。
- ・ 内部研究会組織で蓄積した知見・情報を支援活動に活かそうと特定支援会員企業等を対象に開始した「補助金制度活用支援」、「お気軽な経営相談支援」、「国内市場向けポータルサイトによる販路開拓支援」は好評で、次年度以降は更に内容の充実を図りたい。

◇社会貢献活動（非収益活動）

- ・ 講演会活動、教育機関等への講師派遣等を通じた、企業人を含めた次世代育成支援活動はコロナ禍の影響を受けましたが、小中学校での出前教室等はWEBの活用により次第に回復しつつあります。また、各種受託案件においても講演活動に対する要望が増加しています。
- ・ 自然大災害復興支援は福島県での地域復興支援、農産物販路開拓支援活動を行っています。
- ・ 会員の自己研鑽と中小企業のニーズへの対応力を高めるために設置した研究会活動は、支援活動に活かすことが当NPOクラブの重要な仕組みであり、2020年度はヘルスケア研究会、補助金制度活用支援研究会、中小企業経営強化研究会、新素材研究会、エネルギー産業研究会の活動内容が各種支援活動に活かされました。